**第3回オープンサイエンスデータ推進ワークショップ**

**－　具体的事例を中心に　－**

**プログラム**

日時： 2016年9月27日(火)　13:00 – 18:00 (懇親会：18:20-20:20)

9月 28日(水) 10:00 – 16:30

・(\*)印は招待講演 40分 (講演30分+質疑応答10分)

・それ以外は 20分(講演15分+質疑応答5分)

場所：　京都大学理学研究科1号館563室　(共通大会議室- 北側ウイングの5階)

(http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r\_n.html 中の建物番号2番)

**9月27日(火)**

12:00－ 受付開始

13:00－13:10 趣旨説明・他

13:10－13:30 オープンサイエンス推進に関わる国内外活動の現状

村山 泰啓 (情報通信研究機構)

13:30－14:10 (\*) 多様な学術研究活動を育む全学研究データマネジメント環境構築事業

梶田 将司 (京大・学術情報メディアセンター)

　14:10－15:00 海外視察報告、IDW2016参加報告､他 (報告者未定)

(兼：多様な学術研究活動を育む全学研究データマネジメント環境構築事業　第6回月例会)

15:00－15:20 休憩

15:20－16:00(\*) KEGG データベースの現状

　　　　　　　　　　五斗 進 (京都大学・化学研究所)

16:00－16:40(\*) デュアル・ユースという考え方

　　　　　　　　　　中野 不二男 (京都大学・宇宙総合学研究ユニット)

16:40－17:00 地質情報のオープンサイエンスへの取り組み

　　　　　　　　　牧野 雅彦　(産業技術総合研究所)

17:00－17:40(\*)　1996-2001年頃のGEONET のデータ公開とそのサイエンスにおける

インパクト

　宮崎 真一 (京都大学・理学研究科)

17:40－18:00　　コメント　(+ ディスカッション)

林 和弘 (科学技術・学術政策研究所 科学技術動向研究センター)

18:20－20:20 **懇親会**　(北部生協2階)

**9月28日(水)**

　09:30－ 受付開始

10:00－10:10 本日の予定・他

10:10－10:30 基本的データの長期保全・公開態勢における問題点

渡邉 堯(情報通信研究機構)

10:30－10:50 MMORPG技術を利用した学際的協働プラットフォームの構築例～バーチャル美術史・近代史博物館

　　　　　　　　　　 西村 一　(海洋研究開発機構)

10:50－11:10 　 伊能忠敬の「山島方位記」に基く19世紀初頭の日本の地磁気偏角の解析

歴史地理と地磁気の学際融合解析　　第二回報告

　　　　　　　　　 辻本 元博　(日本地図学会会員)

　11:10－11:30 　　 　　休憩

11:30－11:50　 国立環境研究所のオープンサイエンスへの取り組み　研究データへの

DOI付与

白井 知子 (国立環境研究所)

11:50－12:10 国立環境研究所のオープンサイエンスへの取り組み　現状と課題

尾鷲 瑞穂 (国立環境研究所)

12:10－12:30 　極域でのオープンデータについての最近の話題

金尾 政紀　(国立極地研究所)

12:30－12:50　 太陽地球系科学分野におけるデータへのDOI付与の現状と将来について

　　　　　　　　　　能勢 正仁 (京都大学・理学研究科)

12:50－13:30 **昼食**

13:30－13:50　 豊富な検索語で検索可能なデータリポジトリの構築に向けて

　 池田 大輔 (九州大学・システム情報科学研究院)

13:50－14:10 サイエンス成果の創出に向けたデータアーカイブと解析環境の融合

梅村 宜生 (名古屋大学・ISEE)

14:10－14:30 研究成果の利活用促進を支える基盤についての一考察

岡山 将也 (株式会社日立コンサルティング)

　14:30－14:50 休憩

14:50－15:30 (\*)ディープラーニングの教え方-実習形式による宇宙天気予報実験

村主 崇行 (理化学研究所)

　15:30－15:50 IUGONET講習会とアウトリーチ活動 (仮題)

新堀 淳樹 (京都大学・生存圏研究所)

　15:50－16:30 総合討論・他  
　　 (終了)